

そうさ 匝瑳議会だより

第66号

2022

令和4年

11月30日発行



新匝瑳市議会が スタート!



主な内容

新議員紹介	議長・副議長就任あいさつ	議会人事	2～3ページ
9月定例会の概要	委員会の審査	11月臨時会概要	4ページ
一般質問の概要と質問項目	一般質問	討論	5～8ページ
匝瑳市中学生模擬議会	議会日誌	インターネット中継	9ページ
9月定例会・11月臨時会の審議結果	次回日程	編集後記	10ページ



議会だより（過去分含む）
の電子版はコチラ

を紹介します！

写真 ふりがな 議員名	議席番号
	①住所
	②連絡先
	③生年月日
	④党派



いしばし はるお
石橋 春雄

- 3
- ①野手6054-2
 - ②67-2607
 - ③S23.2.13
 - ④無所属



いとう かずなり
伊東 一成

- 2
- ①高
 - ②070-8929-8989
 - ③S46.10.11
 - ④無所属



こんどう かいと
近藤 魁人

- 1
- ①上谷中
 - ②070-8500-1143
 - ③H8.9.12
 - ④NHK党



とまつり こういち
都祭 広一

- 6
- ①春海6191-5
 - ②73-0675
 - ③S36.3.10
 - ④無所属



しい なかつひで
椎名 勝英

- 5
- ①堀川4049
 - ②67-2705
 - ③S19.10.3
 - ④日本共産党



うちやま はやと
内山 隼人

- 4
- ①八辺
 - ②050-3174-6456(FAX)
 - ③S55.9.22
 - ④無所属



はやし あきとし
林 明敏

- 9
- ①野手6017
 - ②67-2245
 - ③S26.10.30
 - ④無所属



ひらやま まさとし
平山 政利

- 8
- ①八日市場イ 957-1
 - ②73-1817
 - ③S23.4.6
 - ④無所属



ますだ まさよし
増田 正義

- 7
- ①春海2354
 - ②73-0667
 - ③S30.6.27
 - ④無所属

議長・副議長就任のあいさつ

市議会議長 山崎 等



市議会副議長 平山 政利



を引き締め新たな気持ちで職務を全うしていきたくと考えております。

さて、市の財政は依然として普通交付税などの依存財源に大きく頼っている状況です。加えて、急速に進む少子高齢化と人口減少に伴う地域力の低下、市民病院の建替え、公共施設老朽化に伴う維持管理費の増加、自主財源の確保などの課題も山積しており、議会が果たす役割も一層大きなものになります。

市議会といたしましても、匝瑳市が将来都市像として掲げた「海・みどり・ひとがはぐくむ活力あるまち」の目標達成に向け、社会・経済情勢の変化に的確に対応し、多様化する市民要望に迅速にこたえてまいる所存であります。

そして、皆様からご意見をいただきながら、信頼される議会、開かれた議会を作り上げていきたいと考えております。また、市長をはじめとする

市民の皆様におかれましては、日ごろから市議会に対し、深いご理解とご協力を賜りまして、心から感謝申し上げます。私どもは、先の一般選挙後に招集された11月臨時会において、議長・副議長の職に就任いたしました。誠に身に余る光栄であります。その重責を思うとき、身

新しい市議会議員18人



12

- ①椿408-1
- ②73-5794
- ③S32.6.7
- ④公明党

たけだ みつよし
武田 光由



11

- ①木積1201
- ②73-1514
- ③S25.3.18
- ④無所属

ゆう き こういち
行木 光一



10

- ①高2976
- ②72-3560
- ③S32.12.4
- ④無所属

やまざき ひとし
山崎 等



15

- ①東小笹
2430-1
- ②72-4247
- ③S23.4.27
- ④無所属

さとう さとる
佐藤 悟



14

- ①栢田5128
- ②67-5430
- ③S24.4.27
- ④無所属

いしだ かよ
石田 加代



13

- ①川辺4692
- ②67-3525
- ③S27.10.1
- ④無所属

おがわ ひろゆき
小川 博之



18

- ①栢田5128
- ②67-5430
- ③S19.11.17
- ④無所属

いしだ かついち
石田 勝一



17

- ①飯高1500
- ②74-0847
- ③S33.3.2
- ④日本共産党

たむら あけみ
田村 明美



16

- ①飯倉台
- ②79-2006
(FAX)
- ③S41.8.2
- ④無所属

かりや しんいち
苅谷 進一

議会人事

11月臨時会で、議会

人事が行われました。議

会運営委員会や常任委員

会は次のとおりです。

なお、一部事務組合議会

議員は、12月定例会会

期中に選挙することとな

りました。

委員会（11月15日選任）

◆議会運営委員会

委員長：都祭広一

副委員長：小川博之

委員：石田勝一、

田村明美、苅谷進一、

武田光由、内山隼人、

石橋春雄

◆予算決算常任委員会

委員長：武田光由

副委員長：行木光一

委員：委員長、副

委員長を除く全議

員

◆産業建設常任委員会

委員長：小川博之

副委員長：林明敏

委員：石田勝一、

苅谷進一、武田光由、

椎名勝英

◆文教福祉常任委員会

委員長：内山隼人

副委員長：石橋春雄

委員：田村明美、

石田加代、行木光一、

都祭広一

副委員長：近藤魁人

委員：佐藤悟、

伊東一成、山崎等、

平山政利

執行部とは、お互いの立場をよく理解し合い、信頼関係のもと、市民福祉の向上と市政発展のために全力を尽くしてまいります。

今後とも、市民の皆様のご支援ご意見を賜りますようお願い申し上げますとともに、皆様のご健勝をご祈念申し上げまして、就任のあいさついたします。

令和3年度匝瑳市一般会計歳入歳出 決算認定など議案10件を認定・可決

9月定例会

令和4年9月定例会は、9月2日に招集され、9月21日までの会期20日間をもって開かれた。

10件について、提案理由の説明があった。
9月7日は、議案に対する大綱質疑が行われ、その後、各常任委員会に議案を付託した。
7日、8日、9日、12日、13日には、予算決算、総務、文教福祉、

産業建設の各常任委員会において、付託された議案等の詳細な審査を行った。
15日、16日には、議員7人による市政に対する一般質問を行った。21日の最終日には、付託議案などに対する各常任委員長の審査報告があり、採決の結果、議案はすべて認定・可決、提出された請願2件は、いずれも継続審査とし、閉会した。

11月臨時議会

11月15日に改選後、最初の議会が開かれた。
臨時会では、議長、副議長の選挙、及び常任委員会委員、議会運営委員会委員の選任を行った。
その後、市長から議案3件について、提案理由

の説明があり、全員審議の結果、議案はすべて承認・可決した。続いて、議会運営委員会から提出された、所管事務に関する閉会中の継続調査申出書を議決し、閉会した。

常任委員会の審査

※議案名等は、10ページの審議結果を参照

予算決算常任委員会

9月7日開催、委員17名出席
9月8日開催、委員17名出席
付託された事件は、議案7件

◆審査の経過及び結果

・議案第1号

消防施設整備事業、職員研修、市税収入、ふるさと納税推進事業、在宅高齢者福祉事業、基幹水利施設ストックマネジメント事業、道路新設改良事業、経常収支比率、パークゴルフ場管理費、匝瑳市版生涯活躍のまち形成事業、学習用パソコン活用事業などに関する質疑があり、賛成多数で原案のとおり認定するものと決した。

・議案第2号

事業の運営状況、資格証明書などに関する質疑があり、賛成全員で原案のとおり認定するものと決した。

・議案第3号

主な増減要因に関する質疑があり、賛成全員で原案のとおり認定するものと決した。

・議案第4号

紙おむつ給付事業、要介護・要支援認定者数などに関する質疑があり、賛成全員で原案のとおり認定するものと決した。

・議案第5号

病院事業については、経営形態、新型コロナウイルス感染症への対応、医師確保など

に関する質疑があり、介護老人保健施設事業については、介護報酬、利用者負担に関する質疑があり、賛成全員で原案のとおり認定するものと決した。

・議案第6号

市道復旧工事費受託事業収入、新型コロナウイルススワクチン追加接種対策事業、排水路整備事業費、電子計算処理事業などに関する質疑があり、賛成全員で原案のとおり可決するものと決した。

・議案第7号

質疑はなく、賛成全員で原案のとおり可決するものと決した。

総務常任委員会

9月9日開催、委員6名出席

付託された事件は、議案2件、請願1件

◆審査の経過及び結果

・議案第9号

字の区域及び名称の変更の施行期日に関する質疑があり、賛成全員で原案のとおり可決するものと決した。

・議案第10号

組合規約の改正内容に関する質疑があり、賛成全員で原案のとおり可決するものと決した。

・請願第2号

更に慎重に審査したいとの意見が出され、賛成全員で閉会中の継続審査と決した。

文教福祉常任委員会

9月12日開催、委員6名出席
付託された事件は、議案1件

◆審査の経過及び結果

・議案第8号

のさか幼稚園の現状と統合に係る課題などに関する質疑があり、賛成多数で原案のとおり可決するものと決した。

委員会終了後、令和5年3月31日に廃園予定の、

のさか幼稚園及び今年度中に避難路を設置予定の豊栄保育所の視察を行った。

産業建設常任委員会

9月13日開催、委員4名出席
付託された事件は、請願1件

◆審査の経過及び結果

・請願第1号

現時点での請願は、時期尚早ではないかとの意見が出され、賛成全員で閉会中の継続審査と決した。

9月定例会

市政に関する一般質問

一般質問は、市政全般にわたり、市長などに対し、事務の執行状況や将来に対する方針などについて質問や提案を行うとともに、報告や説明を求めるものです。

9月定例会では7名の議員が質問に立ちました。主な質問と答弁を要約し、掲載しました。

なお、質問・答弁の詳細は「匠瑤市議会会議録」をご覧ください。

企画

都祭 広一 議員

(創真の会)

問

匠瑤市の持つ魅力、都会から近くて住みやすいまちであることを念頭に、官民一体となった自治体セールス、シティプロモーション活動が必要と考えるが、市長は、その目的をどのように捉え、取り組むのか伺う。また、「読めない！書けない！どこにある？」という自虐的なキャッチコピーをいつまで使い続けるのか。新たなまちの姿を示すものが必要と考えるが、いかがか。

答

【市長】シティプロモーションは、持続可能なまちづくりや地域活性化の戦略として大変重要な役割を担う取り組みであり、様々な情報を市内外に発信し、本市の知

山崎 等 議員

(創世会)

問

旧野栄町区域が過疎認定を受けた。過疎債を活用するための手続き等を伺う。

答

【市長】過疎債は、市町村が策定する過疎地域持続的発展計画に位置づけた事業に対して特別に発行が認められている地方債である。認定を受けた地域においては、福祉施設や教育文化施設、産業振興施設等の整備等といったハード事業に加え、地域の

一般質問の質問項目

都祭 広一 議員

(創真の会)

- シティプロモーション(自治体セールス)の取り組みについて
- 公共施設の利用促進について
- 地域と協働した動物愛護活動について
- 地域公共交通計画への課題について
- 武漢ウイルスへの対応について

林 明敏 議員

(市民クラブ)

- 公共施設について
- 米価について
- 温暖化について
- 物価上昇について
- 観光振興について
- 情報公開について
- 事務改善について
- 中国新型コロナウイルス

対策について

● AEDについて

● 市民病院の経営形態について

● 光ブロードバンドについて

武田 光由 議員

(公明党)

- 防災について
- 尿漏れパッドについて
- 弱者支援について
- 健康対策について

山崎 等 議員

(創世会)

- 旧統一教会について
- 過疎自治体の認定について
- 消防団員の不足について
- 消防大会について
- 消防車について
- 匠瑤消防署庁舎の建て替えについて
- 消防組合の職員定数について
- 内山 隼人 議員
- 脱炭素先行地域へ向けた意

気込みを問う

● 子育て支援と児童虐待防止策の推進について

● 子どもの長期マスク着用による弊害とマスク緩和策について

椎名 勝英 議員

(日本共産党)

- 農業経営の安定化について
- 学校給食について
- 東海第二原発再稼働問題について
- インボイス制度について

田村 明美 議員

(日本共産党)

- 匠瑤市民病院の施設建て替えについて
- コロナ感染禍における災害時避難所の設置開設と避難誘導のあり方について
- 後期高齢者の医療費負担について
- 旧匠瑤小学校施設の利活用について

観光振興

林 明敏 議員

(市民クラブ)

問

海水浴場開設に向けた抜本的な取り組みを伺う。

答

【産業振興課長】本市の海岸を含む九十九里浜では、

海岸侵食が著しいため、千葉県において幅40メートルの砂浜の確保を目標とした九十九里浜侵食対策計画が令和2年度に策定された。

本市海岸における計画の概要は、海岸に人工的に砂を入れて砂浜をつくり出す養浜を

年間2万平方メートル、期間は、令和2年度から令和31年度にかけ合計60万立方メートルの砂入れが計画されている。また、コンクリートブロックを用いて沿岸方向に流出する砂を制御することで砂浜の安定を図るヘッドランド2基の整備も計画されている。

地域交通

都祭 広一 議員

(創真の会)

問 経済圏連携の上で重要な成田空港第2ターミナルへのアクセスなど、広域アクセスの利便性強化対策について伺う。

答 **〔環境生活課長〕** 成田方面のアクセスについては、市民生活等においても重要である。また、多古本線は、複数の市町にまたがり広域的な移動を担う重要な地域間幹線系統であり、多古本線への影響を考慮した上で、議員が考えている機能強化というところをバス事業者と相談していきたい。

病院

田村 明美 議員

(日本共産党)

問 市民病院建て替えスケジュールを伺う。

答 **〔病院事務局長〕** 令和5年度に用地取得、6年度から基本設計、実施設計、7年度の終わりに工事に入り、9年10月頃竣工を見込んでいる。

問 新病院は、80床（一般病床は60床、療養型の地域包括ケア病床は20床）という説明だが、少ないのではないか。

答 **〔病院事務局長〕** 今後の医療需要予測、直近の入院患者数の動向、感染症への対応を踏まえ、検討している。できるだけ個室化を図りたい。個室化により、病室使用に口スがなくなることから、90床、100床と同様の活用状況が考えられ、80床で十分ではないかと考えている。

問 個室化の件、公立病院が差額ベッド料（個室料金）を付加できるのは、全ベッドの30%が上限である。特別個室には差額ベッド料を付加し、一般個室は付加しないということか。患者本人の要望ではなくて、病院側の都合または治療のために必要という理由で個室（特別室）に入る場合は、差額ベッド料は徴収できないのではないか。

答 **〔病院事務局長〕** そのとおりである。病院側の都合による場合は、差額ベッド料は徴収できない。現在も取っていない。

問 産婦人科医の不足は、病院事業管理者から実態が切々と語られたが、行政の努力で産婦人科の開設目標を持っていたきたい。

答 **〔市長〕** 議員の訴えも当然であると思うので、調査研究していきたい。

問 建設候補地を伺う。

答 **〔病院事務局長〕** 3か所に絞られた。1点目はそうさぬくもりの郷の隣接地、2点目はそうさ記念公園の北側、3点目は八日市場駅の南側。建設候補地を①地域医療・患者・市民の利便性の視点②地域医療連携の視点③まちづくりの視点④建築の視点⑤土地取得の視点⑥財政面の6つの視点から検討中である。

林 明敏 議員

(市民クラブ)

問 病院の経営形態については、旭中央病院やさんむ医療センターと同じように地方独立行政法人がよいと考えるが、経営形態それぞれの

特徴を伺う。

答 **〔病院事務局長〕** 地方公営企業法の一部適用については、基本的な経営形態である。地方公営企業法全部適用の一部適用との大きな違いは、事業管理者を置くことや事業管理者が職員の任免等を行うということ、医療環境の変化に即応した職員の採用が可能になる。

地方独立行政法人に関しては、地方公共団体が設置する法人である。地方公共団体が示した中期目標に基づき、政策医療を実施、また独立した法人のため、職員の身分は地方公務員から法人の職員になることが大きな違いである。

医療・健康・福祉

武田 光由 議員

(公明党)

問 前立腺がんや膀胱がんを患った男性が使用済み尿漏れパッドなどを捨てる場所に困るケースが生じていると思うので、男性用トイレにもサニタリーボックス（ごみ箱）を設置すべきと考えるがいかがか。

答 **〔市長〕** 公共施設への設置について、関係課と調整の上、設置を検討したい。

問 障害や難病を抱えた人が必要な支援をあらかじめ記しておき、緊急時や災害時などに周囲の配慮や手助けをお願いしやすいとする「ヘルプマーク」や「ヘルプカード」の本市における配布状況と周知について伺う。

答 **〔福祉課長〕** 令和4年8月末現在で、ストラップ型のヘルプマークは93個、ヘルプカードは569枚配布をしている。今後も多くの市民に知ってもらえるよう、ポスターやパンフレット、市ホームページ等による周知に努めていきたい。

問 デジタル障害者手帳の導入について伺う。

答 **〔市長〕** 障害者手帳を携帯しなくても障害情報を示すことができ、導入のメリットがあると認識している。今後、先進自治体等を参考に導入を検討していきたい。

問 新型コロナウイルス感染症による後遺症対策の現状と対応について伺う。

答 **〔市長〕** 後遺症に関する市民からの相談は少ない状況だが、治療や療養が終わっても身体の変異や体調が優れないなどの相談があった場合は、まず、かかりつけ医への相談を案内している。また、

かかりつけ医がいらない人には、診断を受けた医療機関や千葉県との相談窓口を案内している。引き続き、旭匠瑳医師会や保健所と連携を図りながら対応していきたい。

内山 隼人 議員

問 「おむつ宅配」を提案する。届ける福祉によって、単におむつを届けるだけでなく、情報共有を図り、支援やサポートにつなげられる。孤立化を防ぐことで、育児放棄や虐待を未然に防ぐことができる。子育て支援の充実、子育てに対する負担を軽くし、出生率の低下や人口減少に歯止めをかける上で大事な施策になる。

答 **〔福祉課長〕** 母子の健康状態などをチェックする見守り活動を兼ねており、福祉サービスの向上につながると考えられる。先進事例を参考に調査研究したい。

問 子どもが長期間マスクを着用することで、健康被害や発育に悪影響を及ぼすことが懸念されている。メリハリをつけて、感染リスクの低い場面では積極的に外す努力が必要と考える。文部科学省のガイドラインでは、体育の時間は屋内・屋外に関わらず必要なしとされているが、

市内の学校では運動時も着用している。「苦しい」ことを我慢している生徒もいる。先生が外すよう促しても外せない子どもも多い。外す練習が必要だと考える。また、マスクは飛沫対策のためであり、黙って利用する図書室などでは外すべきではないか。

答 **〔教育長〕** 小・中学校に対し、マスク着用が不要な場面を具体的に示すなどマスク着用について指導してきた。息苦しいと感じる時など、生徒本人の判断でマスクを外してよいことを指導したり、教職員から声掛けもしている。登下校でも十分に距離が取れていれば着用しなくてよいとしている。

問 制度改定で10月より、75歳以上の医療費窓口負担が2割に引き上がるが、対象者を伺う。

田村 明美 議員

〔日本共産党〕

答 **〔市民課長〕** 75歳以上で課税所得28万円以上145万円未満で、かつ単身世帯の場合年収200万円以上の方、2人以上世帯で合算年収320万円以上の場合、その75歳以上の家族全員が、医療費

の窓口負担2割となる。ただし、令和7年9月30日までの3年間は、激変緩和措置があり、後日口座に払い戻される。

行政

林 明敏 議員

〔市民クラブ〕

問 市長の重点施策である産業用地整備については、各課が協力したプロジェクトチームのようなものを立ち上げて取り組んでいかなければならないと思うが、いかがか。

答 **〔市長〕** 銚子連絡道路インターチェンジ予定地周辺を整備する産業用地整備推進事業については、現在、副市長を会長とし、産業振興課長及び関係課長で構成する匝瑳市産業立地検討会議を設置し、関係各課と連携の下で取り組んでいる。

米価下落対策

椎名 勝英 議員

〔日本共産党〕

問 令和4年産米は8月24日現在の1等米価格は、60キ口当たり、ふさおとめ9、

800円、ふさこがね9、600円、コシヒカリ10、500円であり、8月29日以降はそれぞれ300円ほど安くなると聞いている。3年続けて1万円を割る状況だ。さらに、肥料、資材も昨年から比べて30%以上も高騰している。農家は大変厳しい状況に追い込まれている。10アール当たり5、000円の助成を求め、市長の考えを伺う。

答 **〔市長〕** 市では今年度も米価の安定を図るために必要に応じた生産を推進している。さらに独自の支援を行うことは現在の財政状況からは大変難しい状況である。しかし、私が政策として掲げたまちづくりビジョンでは、農業所得の向上に取り組んでいくことを約束している。今後市内で検討していきたい。

問 市長は、需要に応じた生産を推進することで米価下落対策になっているとのことだが、水稲生産者は、政府の生産目標を達成した作付けを実施しているが、米価は上がらない。農家は、自分で価格を決められない。今の生産者価格は、資材等の高騰で農家を維持できない状況にあると思う。

答 **〔産業振興課長〕** 農業所得の向上について、市長得の向上について、市長答弁のとおり市内で検討していきたい。

消防・防災

武田 光由 議員

〔公明党〕

問 地震発生時に通電による火災を防止する「感震ブレイカー」の設置促進について、本市の取組と現状を伺う。

答 **〔市長〕** 匝瑳市横芝光町消防組合が発行する「消防広報119だより」を通じて周知を図っている。今後は市ホームページや広報そうさを活用して、電気火災の危険性と感震ブレイカーの効果等を紹介するなど設置促進に努めていく。

問 住宅に感震ブレイカーを設置するための助成を行っているかどうか。

答 **〔総務課長〕** 県内の動向や実績、あるいは先進自治体の取組などを参考に調査研究をしていきたい。

山崎 等 議員

〔創世会〕

問 毎年質問している消防団員の不足について、その後の対応と今後について

考えを伺う。

【総務課長】 消防団員の加入促進を図るため、広報そうさを活用して周知に努めるとともに、近年は、災害時のみ活動する機能別団員の導入や団員報酬の引上げ、学生消防団活動認証制度の創設などを行ってきた。消防団員の不足は、大変重要な課題であるので、引き続き効果的な団員確保策について研究し取り組んでいきたい。

問 今後の操法大会のあり方について伺う。

【総務課長】 近年、操法大会を過度に意識した訓練の実施や行動の形式化といった指摘があることを受け、公益財団法人日本消防協会を中心に検討が行われ、本年度の大会から演技的な要素の強い動作の見直しが行われたところである。これにより、操法訓練による消防団員の負担は一定程度の軽減が図れたものと認識している。

なお、今後の本市の操法大会のあり方については、千葉県大会及び海匝支部大会への対応を踏まえ、消防団幹部役員会において協議されるものと考えている。

環境

内山 隼人 議員

問 2050年のカーボンニュートラルに向け、環境省が脱炭素先行地域を募集している。選定されれば、5年間で最大50億円程度の補助金が交付される。エネルギーの地産地消を進めることによ

って、電力消費に伴うお金が地域でまわるようになる。公共施設や避難所に太陽光発電と蓄電池を設置すれば、災害による長期停電時の非常用電源にも活用できる。脱炭素先行地域の実現に向けた意気込みを伺う。

【市長】 現在、脱炭素先行地域選定に向けた準備等を進めている。先頭に立って、しっかりと取り組んでいきたい。

学校給食

椎名 勝英 議員

(日本共産党)

問 学校給食が9月から無償になり大変喜ばれている。1月までの無償期限の延長を

求める。また、来年度予算にも無償化を取り入れるよう求める。

【教育長】 子育て世代への負担軽減を図るため、

9月から来年1月までの5か月間、給食費の無償化を実施している。令和3年7月に千葉県が市町村への新たな補助制度創設について国へ要望している。国・県の動向を注視していきたい。

公共施設

林 明敏 議員

(市民クラブ)

問 市所有の未利用地について、現在の状況を伺う。

【財政課長】 土地については、46万7、225・84平方メートルのうち3万6、536・96平方メートルを貸し付けており、残りの43万6、88・88平方メートルは未利用の土地となっている。

問 旧のさか望洋荘跡地にある国有地の現在の取扱について伺う。

【財政課長】 取扱については、再度、庁内で協議をすることとなっている。

動物愛護

都祭 広一 議員

(創真の会)

問 地域ねこ活動については、熱心に活動するボランティアもあり、効率

よく活動するには、地域の理解と協力がなくてはならない。行政も加わり、地域住民と協働した取組が必要と考えるが、いかがか。

【環境生活課長】 飼いが主が責任を持って飼育できるように周知啓発に努めるとともに、野良猫の保護などの動物愛護活動に取り組む市内のボランティアの方々と千葉県の関係機関と連携しながら動物愛護対策に取り組みたい。

問 地域ねこ等に施す不妊及び去勢手術への助成が必要ではないか。また、今後どのような協力体制が考えられるか。

【環境生活課長】 地域ねこ活動などへの助成やボランティアと地域住民との連携に関するサポートなどについて、今後、調査研究をしていきたい。

旧統一教会

山崎 等 議員

(創世会)

問 旧統一教会、現世界平和統一家庭連合の宗教団体の関係イベントに後援、もしくは祝電を送ったことはないか。

【秘書課長】 市が後援等を行う場合は、匡瑛市共催等に関する要綱に基づき、承認の可否を決定している。本要綱では、宗教的目的を有する事業等を後援等の対象外としており、関係団体に対して市で後援等を行ったことはない。また、祝電についても対応したことは一切ない。



討論

議案等に対する討論は次のとおりです。

■議案第1号

反対の立場 1件
賛成の立場 1件

■議案第8号

反対の立場 1件

■請願第1号を閉会中の継続審査とする申し出

反対の立場 1件

「匝瑳市中学生模擬議会」が開かれました

10月6日(木)、議場において「匝瑳市中学生模擬議会」が開かれました。

この模擬議会は、中学生の社会科(公民)の「地方政治と自治」を体験学習によって学び、市議会の果たす役割についての認識を深めるものです。

当日は、生徒30人が参加。16人(八一中6人、八二中5人、野栄中5人)が模擬議員を務め、そのうち6人の議員が右記内容について、提案や提言を行いました。

模擬議員からの提案等に対して、宮内市長をはじめとする執行部から詳細な答弁がありました。

- ①「緑あふれるまち」の保存・存続について
- ②コロナ禍での祭りや伝統行事の開催方法について
- ③電力問題と土地利用について
- ④匝瑳市植木まつりの子どもの参加率の向上について
- ⑤「社会人活用」による職業人に学ぶ機会の実施について
- ⑥市民の求める病院について



匝瑳市ホームページ内、市議会ホームページから、本会議のライブ中継及び録画中継をご覧いただけます。市議会を傍聴に來られない方などは、ぜひご覧ください。



匝瑳市議会インターネット中継
をぜひ、ご活用ください！

令和4年(2022)
8月▶10月

議会日誌

- | | | |
|-----|-----|-----------------------|
| 8月 | 19日 | 議会報編集委員会 |
| | 22日 | 東総地区広域市町村圏事務組合全員協議会 |
| | 24日 | 令和4年第2回九十九里地域水道企業団理事会 |
| | 29日 | 八匳水道企業団8月定例会 |
| | 30日 | 議会運営委員会 |
| 9月 | 2日 | 9月定例会開会、本会議【議案上程】 |
| | 7日 | 本会議【大綱質疑】、予算決算常任委員会 |
| | 8日 | 予算決算常任委員会 |
| | 9日 | 総務常任委員会 |
| | 12日 | 文教福祉常任委員会 |
| | 13日 | 産業建設常任委員会 |
| | 15日 | 本会議【一般質問】、全員協議会 |
| | 16日 | 本会議【一般質問】 |
| 10月 | 21日 | 本会議【採決】、9月定例会閉会 |
| | 29日 | 匝瑳市横芝光町消防組合議会9月定例会 |
| | 30日 | 東総地区広域市町村圏事務組合議会運営委員会 |
| | 13日 | 議会報編集委員会 |
| | 18日 | 千葉県北総地区市議会正副議長会議員研修会 |
| | 21日 | 匝瑳市戦没者追悼式 |

※以上主なもの

令和4年(2022年)9月定例会の審議結果

議案番号	議案名等	議員名	審議結果	内山隼人	椎名勝英	都祭広一	増田正義	椿日出男	平山政利	林明敏	山崎等	行木光一	武田光由	小川博之	石田加代	浅野勝義	栗田剛一	佐藤悟	田村明美	石田勝一
報告1	令和3年度匠瑛市健全化判断比率について																			
報告2	令和3年度匠瑛市病院事業資金不足比率について																			
1	令和3年度匠瑛市一般会計歳入歳出決算認定について		認定	○	×	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	×	○	×	議
2	令和3年度匠瑛市国民健康保険特別会計歳入歳出決算認定について		認定	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議
3	令和3年度匠瑛市後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算認定について		認定	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議
4	令和3年度匠瑛市介護保険特別会計歳入歳出決算認定について		認定	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議
5	令和3年度匠瑛市病院事業決算認定について		認定	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議
6	令和4年度匠瑛市一般会計補正予算(第5号)について		原案可決	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議
7	令和4年度匠瑛市介護保険特別会計補正予算(第2号)について		原案可決	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議
8	匠瑛市立幼稚園設置条例の一部を改正する条例の制定について		原案可決	○	×	○	○	×	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	議
9	字の区域及び名称の変更について		原案可決	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議
10	千葉県市町村総合事務組合を組織する地方公共団体の数の増加及び千葉県市町村総合事務組合規約の一部を改正する規約の制定に関する協議について		原案可決	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議
請願1	水田活用交付金の見直し撤回、米価下落対策、農業資材高騰対策などを求める請願		継続審査	×	×	×	○	○	欠	○	×	○	○	○	○	○	○	○	×	議
請願2	消費税減税とインボイス制度の実施中止を求める請願		継続審査	○	×	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議

令和4年(2022年)11月臨時会の審議結果

議案番号	議案名等	議員名	審議結果	近藤魁人	伊東一成	石橋春雄	内山隼人	椎名勝英	都祭広一	増田正義	平山政利	林明敏	山崎等	行木光一	武田光由	小川博之	石田加代	佐藤悟	苅谷進一	田村明美	石田勝一
1	専決処分の承認を求めることについて(令和4年度匠瑛市一般会計補正予算(第6号)について)		承認	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	○	○	○	○	○	○	○	○
2	専決処分の承認を求めることについて(令和4年度匠瑛市一般会計補正予算(第7号)について)		承認	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	○	○	○	○	○	○	○	○
3	匠瑛市職員の育児休業等に関する条例の一部を改正する条例に制定について		可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	○	○	○	○	○	○	○	○

※「議」議長は、採決に加わりません。 ○賛成 ×反対 欠は採決時、欠席 退は退席 除は除斥

編集後記

朝夕は一段と冷え込む季節となりました。
市民の皆様におかれましては、寒さに負けないよう、防寒対策や新型コロナウイルス及びインフルエンザの感染防止対策をしつかりと行ってください。

さて、令和4年10月に市議会議員一般選挙が行われ、新たに匠瑛市議会がスタートしました。今号では、新しい市議会議員18人のプロフィール等を紹介していきますのでご覧ください。

また、この編集委員会のメンバーも一新しました。次号以降も委員同士がアイデアを出し合って、市民目線のわかりやすい誌面にしていきたいと考えています。

委員長 平山 政利

匠瑛議会だより編集委員会

委員長 平山 政利
副委員長 増田 正義
委員 都祭 広一
委員 内山 隼人
委員 小川 博之
委員 武田 光由
委員 山崎 等

12月定例会の予定

(12月2日～12月19日 会期18日間)

日	月	火	水	木	金	土
11/27	28	29 議会運営委員会	30	12/1	2 開会	3
4	5 質疑調整のため休会	6 質疑調整のため休会	7 大綱質疑予算決算常任委員会	8 総務常任委員会	9 文教福祉常任委員会	10
11	12 産業建設常任委員会	13 質問調整のため休会	14 一般質問	15	16 総合調整のため休会	17
18	19 閉会	20	21	22	23	24

※日程は変更となる場合があります。
日程や傍聴などのお問い合わせは、議会事務局またはホームページまで。 ☎0479 (73) 0099